

令和 5 年 3 月 20 日

東京都知事 小池百合子様

東京都精神保健福祉家族会連会

(通称：東京つくし会)

会 長 眞 壁 博 美

## 滝山病院事件に関する緊急要望書

平素より精神保健福祉行政にご尽力いただいていることに対し敬意を表します。

ところで、令和 5 年 2 月 25 日に NHKE テレ「ルポ 死亡退院～精神科病院闇の実態～」は八王子にある精神科の滝山病院における患者に対するむごたらしい拘束や暴行の実態を明らかにしました。この報道を見て、精神疾患を患っている家族を身内に抱えている家族としては、強い憤りを覚えました。また、この報道の前後には滝山病院では数人の看護師が暴行を加えた容疑で逮捕されています。

東京都の発表によりますと、2020 年 6 月の当該病院の死亡退院率は 80%、2021 年 6 月では 64%、2022 年 6 月では 30%といずれも東京都における精神科病院の平均死亡退院率 3%をはるかに上回っています。

また、同病院の院長がいったん保険医を取り消された医師であるという実態も明らかになりました。

このように、この病院の実態は、精神科病院の閉鎖性、職員の人権意識の欠如、生活保護を行う行政との癒着等現在の精神科病院の抱える多くの問題をはらんでいると考えられます。

以上の事から当会は東京都に対して以下の事を要望します。

### 記

- 1 滝山病院に入院している患者に意向調査をし、退院を希望している患者に対して速やかな転院支援を行うこと。また、事件の原因究明を行い、当該病院の廃止を含めた強い行政措置を行うこと。
- 1 身体合併症状のある精神疾患患者に対して適切な治療ができる病院の増加を早急に図ること。
- 1 他の精神科病院の身体拘束を含めた患者処遇に関する実態調査を早急に行い公表すること。
- 1 都の監察・指導を強め、家族を安心して入院させることができるよう精神科病院を指導すること。